

令和 7 年度

田老漁港海岸ほか水門・陸閘（機械設備）保守点検業務委託

特記仕様書

第 1 章 総 則

第 1 条 適用範囲

本仕様書は、田老漁港海岸ほか水門・陸閘（機械設備）保守点検業務委託に関して必要な事項を定める。

第 2 条 業務目的

本業務は、対象となる機械設備（又は施設）が十分機能を発揮し、安全確実に動作できるよう点検及び整備を行うものである。

第 3 条 業務期間

本業務における履行期間は令和 8 年 3 月 25 日までとする。

なお、履行期間には、作業日数・準備日数・後片付け日数のほか休業日（土曜日、日曜日、祝祭日、天候による休業日、連休等）を含むものである。

第 4 条 一般事項

水門設備の点検・整備にあたっては、設計図書によるほか、次の基準・要領等に準拠するものとする。

- (1) 共通仕様書（Ⅰ～Ⅲ）岩手県県土整備部
- (2) 岩手県海岸保全施設等設計マニュアル（岩手県）
- (3) 遠隔操作監視設計マニュアル（岩手県）
- (4) 日本工業規格（J I S）
- (5) 日本電機工業会規格（J E M）
- (6) 機械工事共通仕様書（案）（国土交通省）
- (7) 機械工事施工管理基準（案）（国土交通省）
- (8) 機械工事塗装要領（案）同解説（国土交通省）
- (9) 電気設備に関する技術基準に定める省令（国土交通省）
- (10) 自家用電気工作物保安規定（経済産業省）
- (11) ダム・堰施設技術基準（案）（国土交通省）
- (12) 国土交通省河川砂防技術基準（案）（国土交通省）
- (13) ゲート点検・整備要領（案）（ダム・堰施設技術協会）
- (14) 河川用ゲート設備点検・整備・更新検討マニュアル（案）（国土交通省）
- (15) 河川用ゲート設備点検・整備標準要領（案）（国土交通省）
- (16) 河川管理施設構造令
- (17) 海岸保全施設維持管理マニュアル（農林水産省、国土交通省）
- (18) 電気通信施設点検業務共通仕様書（案）（国土交通省）
- (19) 電気通信施設点検基準（案）（国土交通省）
- (20) その他、関係法令規則

第 5 条 点検対象施設

別紙 1 点検対象施設一覧表のとおり。

第 2 章 点 検

第 1 条 目 的

点検の目的は、機械設備（又は施設）の偶発的損傷、構造的損傷及び経年的損傷などによる不良

部分を発見することによる設備機能損失の未然防止のほか、計画的な整備・更新のために設備健全度や劣化傾向を把握し、修理・改善を行うための資料を得ることを目的とする。

第2条 点検対象範囲

点検は、機械設備及び電気設備の一部とし、点検対象範囲は別表1によるものとする。

第3条 点検内容

- 1 点検内容は、定期点検（1回/年）とし各点検について点検方法、測定箇所等を記入した点検要領を点検・整備業務計画書にて監督職員に提出するものとする。
- 2 点検は外部から目視による点検及び分解を伴う内部の目視点検のほか、端子の増し締め、点検用器具（ノギス、テストハンマー、絶縁抵抗計、回路計、クランプ式電流計、接地抵抗計、振動計、ダイヤルゲージ、マイクロメーター、シックネスゲージ、塗膜厚計、挟み込み動作力計等）を用いて点検するものとし点検項目等は点検表（様式3—1、3—2）による。

第4条 点検作業

受注者は、点検作業については次によるものとする。

- 1 機械設備（又は施設）の点検においては、事前に各設備の設置目的、使用環境、周辺状況、過去の故障・修理・改造・点検の履歴等、点検履行に必要な設備特性を考慮のうえ、履行しなければならない。
- 2 点検実施者は、当該機械設備（又は施設）の機能、構造等に精通し、かつ点検に十分な知識と経験を有するものでなければならない。
- 3 点検にあたっては、事前に作業手順、作業工程について検討を行い、点検を実施しなければならない。
- 4 点検においては外観等の状態を確認する箇所は十分な清掃を実施しなければならない。
- 5 点検は、各々の点検項目に基づき、点検時に点検表に記入するものとし各項目毎に異常の有無を確認するものとする。
- 6 点検中、早急に修理又は改善を要する不良、不具合箇所を発見した場合は、速やかに監督職員に報告するものとする。
- 7 点検にあたっては、当該機械設備（又は施設）の機能面及び安全面の確認を行うものとし、改善及び対策が必要と思われる場合は、点検・整備業務報告書にて監督職員に報告するものとする。

第5条 計測器具等

受注者は、点検に要するスケール、温度計、湿度計、振動計、テスター、メガー等の計測機器及び分解調整用の工具類について準備しなければならない。

ただし、備えつけの特殊工具については、監督職員の承諾を得て使用できるものとする。

第3章 整備

第1条 目的

整備の目的は、機械設備（又は施設）の故障、損傷、疲労、劣化等への対応あるいはこれらの予防のため、定期的又は点検結果に基づき、設備の機能維持のための、清掃、補修塗装、調整、給油脂、部品交換、修理等を行い、確認運転（総合操作の機能確認及び調整）を実施するものである。

第2条 整備対象範囲

整備は、機械設備及び電気設備の一部とし、点検対象範囲は別表2によるものとする。

第3条 整備方法

整備方法は、設計図書又は監督職員の指示によるものとし、整備方法、整備箇所等を記入した整備要領書を点検・整備業務計画書にて監督職員に提出するものとする。

第4条 整備作業

受注者は、整備作業については次によるものとする。

- 1 機械設備（又は施設）の整備においては、各設備全体を目的、使用環境、周辺状況、過去の故障・修理・改造・点検の履歴等、整備履行に必要な設備特性を事前に考慮のうえ、履行にあたなければならない。
 - 2 整備実施者は、当該機械設備（又は施設）の機能、構造等に精通し、かつ整備に十分な知識と経験を有するものでなければならない。
 - 3 整備の履行にあたっては、設備特性を十分理解し、適切に行うこと。事前に作業手順、作業工程について検討を行い、履行しなければならない。
 - 4 整備において、作業場所に建設機械を配置する場合は、作業性、安全性に十分留意し配置するものとする。
 - 5 整備中、新たに整備を必要とする箇所が発見された場合は、速やかに監督職員に報告するものとする。
 - 6 整備に必要な仮設資材及び機械器具は、設計図書に示される条件に基づき、受注者の責任と費用負担により準備しなければならない。
 - 7 受注者は、整備終了後、設備が確実に機能していることを試運転等により確認しなければならない。
- ただし、現場状況等により確認作業を実施できない場合は、監督職員と協議するものとする。

第4章 点検記録の作成

第1条 点検記録

- 1 受注者は、点検及び整備記録の作成にあたっては、水門・陸閘の種別ごとの点検項目に基づき、設備・機器の状況変化や経過等が把握できるよう、点検結果の記録を整理作成するものとする。
- 2 受注者は、点検及び整備の結果、不具合箇所があった場合は、当該箇所の状態、原因、処置方法もしくは改善方法を取りまとめ、点検整備詳細報告書（様式2）に写真等現場状況を確認出来る資料を添付のうえ、報告するものとする。
- 3 受注者は点検及び整備後、設備が確実に機能回復していることを試運転等により確認し、運転記録等詳細報告書（様式4-1、4-2、4-3）により報告するものとする。
- 4 点検表は必要に応じて項目を削除または追加することができるものとする。

第2条 提出書類

受注者は点検後及び整備を実施した場合は、以下により報告書を作成のうえ監督職員に提出するものとする。

- 1 点検整備総括表（様式1）
- 2 点検整備詳細報告書（様式2）
- 3 点検記録表
 - (1) 横引きゲート（陸閘）用点検記録表（様式3-1）
 - (2) シェルゲート（水門）用点検記録表（様式3-2）
- 4 運転記録等詳細報告書（様式4-1、4-2、4-3）

第5章 特記事項

第1条 部品調達

- 1 点検の結果、整備が必要と判断される場合は、監督職員に協議のうえ決定するものとし、応急措置・復旧に要する部品等は受注者が監督職員と協議の上調達すること。ただし、予備品等が存在する部品は発注者から支給するものとする。

なお、受注者が調達した部品等の費用は本業務で対応するものとする。
- 2 故障復旧にメーカーの調査・大規模な補修・部品交換等を要する場合には、本業務の対象外

とする。

第2条 その他

本仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

別紙1

点検対象施設一覧表

(1)水門

	島の越漁港水門	田老漁港1号水門	山田漁港水門
防潮堤高さ	T.P.+14.30m	T.P.+14.70m	T.P.+9.70m
門数	1門	1門	1門
開閉方式	電動ワイヤロープウインチ式	電動チェーン式	電動ラック式(2本吊り)
扉体幅	24.00m	24.00m	8.20m
扉体高	4.00m	2.60m	2.44m
揚程(常時)	4.50m	3.00m(T.P.+3.50m)	2.840m(T.P.+2.14m)
ゲート敷高	T.P.-0.360m	T.P.+0.50m	T.P.-1.50m
内水排除	鋼製フラップゲート	鋼製フラップゲート	鋼製フラップゲート
フラップゲート幅	0.40m	0.80m	0.60m
フラップゲート高	0.40m	0.80m	0.84m
フラップゲート中心位置	1.40m(T.P.+1.90m)	1.40m(T.P.+1.90m)	1.37m(T.P.-0.13m)
自重降下時間(全開→全閉)	3分46秒(226秒)	3分00秒(180秒)	2分47秒(167秒)
電動上昇時間(全閉→全開)	12分21秒(741秒)	10分00秒(600秒)	9分28秒(568秒)

(2)陸閘

	島の越漁港1号陸閘	島の越漁港2号陸閘	島の越漁港3号陸閘	大沢漁港陸閘	山田漁港陸閘	大浦漁港陸閘
防潮堤高さ	T.P.+14.30m	T.P.+14.30m	T.P.+14.30m	T.P.+9.70m	T.P.+10.40m	T.P.+9.70m
開閉方式	電動モーター車輪駆動式	電動モーター車輪駆動式	電動モーター車輪駆動式	電動自走式	電動モーター車輪駆動式	電動自走式
扉体幅	10.75m	8.75m	10.75m	8.00m	10.00m	7.50m
扉体高	4.75m	4.80m	4.75m	4.70m	4.70m	4.70m
走行距離	11.00m	8.90m	10.90m	9.00m	11.00m	8.50m
ゲート敷高	T.P.+6.225	T.P.+5.750m	T.P.+3.600m	T.P.+1.39m	T.P.+1.95m	T.P.+3.07m
避難用小扉	あり	あり	あり	あり	あり	あり
小扉幅	0.95m	0.95m	0.95m	0.90m	0.66m	0.90m
小扉高	1.78m	1.78m	1.78m	1.70m	1.63m	1.70m
電動開閉時間	3分14秒(194秒)	3分2秒(182秒)	3分20秒(200秒)	4分00秒(240秒)	4分00秒(240秒)	3分36秒(216秒)
開閉速度	3.402m/min	2.934m/min	3.27m/min	2.25m/min	2.75m/min	2.36m/min

	船越漁港2号陸閘	船越漁港3号陸閘
防潮堤高さ	T.P.+12.80m	T.P.+12.80m
開閉方式	電動モーター車輪駆動式	電動モーター車輪駆動式
扉体幅	8.00m	9.00m
扉体高	4.70m	4.70m
走行距離	9.30m	10.30m
ゲート敷高	T.P.+2.50m	T.P.+1.95m
避難用小扉	あり	あり
小扉幅	0.71m	0.71m
小扉高	1.73m	1.73m
電動開閉時間	4分00秒(240秒)	4分00秒(240秒)
開閉速度	2.33m/min	2.58m/min

(様式1)

点 検 整 備 総 括 表

令和 年度

点検区分	点検頻度	整理番号	
☐ 定期点検	☐ 1年 ☐ 3年 ☐ 6年 ☐ 10年 ☐ その他()	受注者	
☐ 月点検	☐ 1ヵ月 ☐ 3ヵ月 ☐ 6ヵ月 ☐ その他()	点検者	
☐ 臨時点検	☐ 地震 ☐ 津波 ☐ 高波 ☐ 高潮 ☐ その他()	立会者	

地区名	箇所名	水門名称	陸閘・水門の区分	電動・手動の区分	常時開・閉の区分	寸法(m)	点検実施日	判定ランク	備考
						(幅×高)			
島の越地区	島の越漁港海岸	島の越漁港水門	水門	電動	開	24.00 × 4.00			
		島の越漁港1号陸閘	陸閘	電動	開	10.75 × 4.75			
		島の越漁港2号陸閘	陸閘	電動	開	8.75 × 4.80			
		島の越漁港3号陸閘	陸閘	電動	開	10.75 × 4.75			
田老地区	田老漁港海岸	田老漁港1号水門	水門	電動	開	24.00 × 2.60			
大沢地区	大沢漁港海岸	大沢漁港陸閘	陸閘	電動	開	8.00 × 4.70			
山田地区	山田漁港海岸	山田漁港水門	水門	電動	開	8.20 × 2.44			
		山田漁港陸閘	陸閘	電動	開	10.00 × 4.70			
大浦地区	大浦漁港海岸	大浦漁港陸閘	陸閘	電動	開	7.50 × 4.70			
		船越漁港2号陸閘	陸閘	電動	開	8.00 × 4.70			
		船越漁港3号陸閘	陸閘	電動	開	9.00 × 4.70			

【特記事項】

判定ランク凡例

- A 機能上は問題なく、現状維持または経過観察等で対応できるもの
 B 機能上は問題ないが、精密な調査または補修等を要するもの
 C 至急改修を要するもの

(様式2)

点 検 整 備 詳 細 報 告 書

整理番号		点検区分	点検頻度
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年 ☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検 ☐ 年点検 ☐ 管理運転 ☐ その他()
水門陸閘名称		☐ 臨時点検	☐ 地震 ☐ 津波 ☐ 高波 ☐ 高潮 ☐ その他()

1 判定区分

4 処置済みまたは要処置事項

注 (1) 総合所見には点検結果を総括的に記述するとともに、必要に応じて今後の改修における留意点を記述すること。

(2) 判定区分欄には、以下の凡例で記入すること。

A 機能上は問題なく、現状維持または経過観察等に対応できるもの

B 機能上は問題ないが、精密な調査または補修等を要するもの

C 至急改修を要するもの

(3) 異常の状況は、水門設備点検表の区分、点検部位、点検項目ごとに点検結果、原因等を記載すること。

点 検 記 録 表 (横引きゲート(陸閘)用)

整理番号		点検区分	点検頻度		
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転 ☐ その他()
陸閘名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波 ☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日		点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
	全般	清掃状況	目 視	○	○	○		良・否	・どのくらい開閉に
		開閉状態	動作確認		○	○		良・否	
	構造全体	変 形・腐 食	目 視			○	○	良・否	・変形、腐食がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
	スキ	動作状態	動作確認		○	○		良・否	・開閉に
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目 視			○		良・否	・割れがないこと
	小扉	変 形・腐 食	目 視			○	○	良・否	・変形、腐食がないこと
	ガイ	変 形・腐 食	目 視			○	○	良・否	・変形、腐食がないこと
		溶接部の割れ	目 視			○		良・否	・割れがないこと
	ラッ	変 形・腐 食	目 視			○	○	良・否	・変形、腐食がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		給油状態	目 視		○	○		良・否	・油が
	ボル	緩 み・脱 落	打 診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと

点 検 記 録 表 (横引きゲート(陸閘)用)

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年			☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
陸閘名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日			点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
扉体	ボルト、ナット	損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐 食	目 視			○		良・否	・腐食がないこと
扉体 (水密部)	水密ゴム	損 傷・変 形	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷、変形がないこと
		劣化	目 視			○		良・否	・劣化がないこと
		漏水	目 視			○		良・否	・機能に支障がないこと
	ゴム押え	損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		変 形	目 視	○		○	○	良・否	・変形がないこと
	水密ゴム押え ボルト	緩 み・脱 落	目 視			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐 食	目 視			○		良・否	・腐食がないこと
扉体 (戸当り)	全般	清掃状況	目 視	○	○	○		良・否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
		ごみ、流木、土砂等	目 視	○	○	○	○	良・否	・ごみ、流木、土砂等がないこと
	底部戸当たり (レール)	変 形・腐 食	目 視			○	○	良・否	・変形、腐食がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目 視			○	○	良・否	・割れがないこと
	側部戸当り	変 形・腐 食	目 視			○	○	良・否	・変形、腐食がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目 視			○	○	良・否	・割れがないこと
	扉体ストッ パー	緩 み・脱 落	目 視			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐 食	目 視			○		良・否	・腐食がないこと
	ガイドローラ	損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		摩 耗・腐 食	目 視			○		良・否	・磨耗、腐食がないこと
		回転状態	動作確認		○	○		良・否	・正常に回転すること

点 検 記 録 表 (横引きゲート(陸閘)用)

整理番号		点検区分	点検頻度		
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転 ☐ その他()
陸閘名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波 ☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日			点検者

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
扉体（戸当り）	ガイドローラ吊り金具	緩み・脱落	打診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐食	目視			○		良・否	・腐食がないこと
	コンクリート部	コンクリートの損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		コンクリートの漏水	目視			○		良・否	・機能に支障がないこと
開閉装置（構造体）	全 般	清掃状況	目視	○	○	○		良・否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
	架台	たわみ・変形	目視	○	○	○	○	良・否	・たわみ、変形がないこと
		溶接部の割れ	目視			○	○	良・否	・割れがないこと
	防雪カバー	緩み・脱落	目視			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐食	目視			○		良・否	・腐食がないこと
	ボルト・ナット	緩み・脱落	打診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐食	目視			○		良・否	・腐食がないこと
	開閉装置（走行装置）	走行用車輪及び軸受け	損傷	目視	○	○	○	○	良・否
摩耗・腐食			目視			○		良・否	・磨耗、腐食がないこと
給油状態			目視		○	○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと。
回転状態			動作確認		○	○		良・否	・正常に回転すること
水平補助ローラ(ガイドローラ)		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		摩耗・腐食	目視			○		良・否	・磨耗、腐食がないこと
		給油状態	目視			○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと。
		回転状態	動作確認			○		良・否	・正常に回転すること
力置開閉部（電動機・動力装置）	振動	指診、測定		○	○		良・否	・異常振動がないこと	
	異常音	聴診		○	○		良・否	・異常音がないこと	

点 検 記 録 表 (横引きゲート(陸閘)用)

整理番号		点検区分	点検頻度	
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年 ☐ その他()	
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検 ☐ 管理運転 ☐ その他()
陸閘名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波 ☐ 高波 ☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日		点検者

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
開閉装置 (動力部)	電動機	温度上昇	測 定			○		良・否	・異常な温度上昇がないこと
		電流値	測 定		○	○	○	良・否	・大幅な変動がなく、定格電流値以下であること
		電圧値	測 定		○	○	○	良・否	・作動時の定格電圧が±10%以内であること
		絶縁抵抗	測 定			○	○	良・否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること
	機械カバー	損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		変 形	目 視			○	○	良・否	・変形がないこと
		腐 食	目 視			○		良・否	・腐食がないこと
	カバー取付ボルト	緩 み・脱 落	打 診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐 食	確 認			○		良・否	・腐食がないこと
開閉装置 (制動部)	電磁制動機、 電動油圧押し式制動機	作動状態	動作確認		○	○		良・否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
		ライニングのすきま	目視、測定		○	○	○	良・否	・左右均等に適正なすきまが確保されていること
		ライニングの摩耗	目視、測定			○		良・否	・異常な磨耗、偏磨耗がないこと ・設計厚の70%以上の厚さが残っていること
		ドラムの損傷	目 視			○	○	良・否	・損傷がないこと
		制動部の清掃状態	目 視			○		良・否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
		漏 油	目 視	○	○	○	○	良・否	・漏油がないこと
		絶縁油量	目 視			○		良・否	・油面計の規定内であること
		油 質	目 視			○		良・否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
		絶縁抵抗	測 定			○	○	良・否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること
		緩 み・脱 落	打 診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
(開閉装置) (減速装置)	減速機・切替装置 取付ボルト	作動状態	動作確認		○	○		良・否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
		振 動	指診、測定			○		良・否	・異常振動がないこと
		異常音	聴 診			○		良・否	・異常音がないこと

点 検 記 録 表 (横引きゲート(陸閘)用)

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年			☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
陸閘名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日			点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
開閉装置 (減速装置)	減速機・切替装置 取付ボルト	温度上昇	測 定			○		良・否	・異常な温度上昇がないこと
		漏 油	目 視	○	○	○	○	良・否	・漏油がないこと
		潤滑油量	目 視			○		良・否	・油面計の規定内であること
		油 質	目 視			○		良・否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
		緩 み・脱 落	打 診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
開閉装置 (動力伝達部)	チェーン、スプロケット	緩 み・脱 落	打 診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		異常音	聴 診		○	○		良・否	・異常音がないこと
		作動状態	動作確認		○	○		良・否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
		給油状態	目 視		○	○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
	切替装置	作動状態	動作確認		○	○		良・否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
	連結軸	変 形	目 視			○	○	良・否	・変形がないこと
		損 傷	目 視		○	○	○	良・否	・損傷がないこと
	ハンドル軸及び取付ボルト	ガタつき	指 診			○		良・否	・異常なガタつきがないこと
		異音	動作確認			○		良・否	・異常音がないこと
		作動状態	動作確認		○	○		良・否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
		緩 み・脱 落	打 診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐 食	目 視			○		良・否	・腐食がないこと
	軸受け	振 動	指 診		○	○		良・否	・異常振動がないこと
		異常音	聴 診		○	○		良・否	・異常音がないこと
		給油状態	目 視			○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと

点 検 記 録 表 (横引きゲート(陸閘)用)

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年			☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
陸閘名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日			点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
開閉装置(動力伝達部)	軸受け	緩み・脱落	打診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
	軸継手	振動	指診		○	○		良・否	・異常振動がないこと
		異常音	聴診		○	○		良・否	・異常音がないこと
		芯振れ	目視			○		良・否	・異常な芯振れがないこと
		給油状態	目視			○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
開閉装置(保護)	挟込防止装置	作動状態	測定			○		良・否	・挟込み圧力を測定し、測定値に変化がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
	過負荷防止機構	作動状態	動作確認			○		良・否	・正常に動作すること
	リミットスイッチ	作動状態	動作確認			○	○	良・否	・設定値にて正常に動作すること
機側操作盤(計器類)	全 般	清掃状況	目視	○	○	○		良・否	・ひどい汚れ、ごみ等がないこと
		破損	目視	○	○	○		良・否	・破損がないこと。施錠が完全であること。
		塗装状態	目視			○		良・否	・鋼板表面に塗膜の剥がれ及び腐食がないこと
		内部乾燥状態	目視、指診			○		良・否	・乾燥していること
		絶縁抵抗	測定			○	○	良・否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること
	機器、計器類共通	汚れ、変色	目視	○	○	○	○	良・否	・汚れ、変色がないこと
		端子の緩み	指診			○	○	良・否	・端子の緩みがないこと
		異常音	聴診			○		良・否	・異常音がないこと
	電流計	電流値	測定		○	○	○	良・否	・大幅な変動がなく定格電流値以下であること
		0点確認	目視	○	○	○	○	良・否	・ゲート停止中に0点を指していること
	電圧計	電圧値	測定		○	○	○	良・否	・動作時の定格電圧が、±10%以内であること
機側操作盤(開閉器類)	電磁接触器	動作テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・異常なく作動すること
		異常音	動作確認		○	○	○	良・否	・異常音、振動がないこと
	漏電継電器	動作テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・テストボタンを押して作動すること

点 検 記 録 表 (横引きゲート(陸閘)用)

整理番号		点検区分	点検頻度		
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転 ☐ その他()
陸閘名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波 ☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日		点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
器類 (機側操作盤)	避雷器	ランプテスト	目 視	○	○	○	○	良・否	・正常に点灯すること。ヒューズが溶断していないこと
	スペースヒータ	作動テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・サーモスイッチの設定を変更し、外気温度でスイッチが入ること
機側操作盤 (ほか)(リレー類)	補助リレー	作動テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・異常音、振動がないこと
	3Eリレー	作動テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・テストボタンを押して作動すること
		設定値確認	目 視	○	○	○	○	良・否	・図面どおりの設定値であること
	サーマルリレー	作動テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・テストボタンを押して作動すること
	タイマー	設定値確認	目 視	○	○	○	○	良・否	・図面どおりの設定値であること
	押釦スイッチ	作動テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・開、閉、停が的確に作動すること
(機側表示操作盤)	表示灯	ランプテスト	目 視	○	○	○	○	良・否	・点灯すること
	盤内蛍光灯	点灯、球切れ	動作確認		○	○	○	良・否	・点灯すること
	開度指示計	作動状態	動作確認			○	○	良・否	・実際揚程(または発信器)と指示値が合致していること
機側操作盤 (P L C)	電源ユニット	電源端子部の電圧確認	目 視			○	○	良・否	・メーカー推奨範囲以内であること
	バッテリー	使用年数の確認	目 視			○	○	良・否	・前回交換より5年経過していないこと
	ヒューズ	使用年数の確認	目 視			○	○	良・否	・メーカー推奨範囲以内であること
	入出力ユニット	作動状態	動作確認			○	○	良・否	・ゲートを開閉し問題なく動作すること
	アナログユニット	ゼロ点調整、スパン調整及び動作確認	動作確認			○	○	良・否	・校正器により測定し±1.0% F.S.以内であること
	ネットワークユニット	通信テスト	動作確認			○	○	良・否	・通信状態が正常であること ・通信エラーランプが点灯していないこと
機側操作盤 (配線)	配線	配線状態	目 視			○	○	良・否	・損傷がないこと。断線していないこと
		端子のゆるみ	目 視			○	○	良・否	・断線がないこと。ゆるみがないこと
	端子台	腐 食	目 視			○		良・否	・発錆がないこと
		緩 み・脱 落	目 視			○	○	良・否	・ゆるみがないこと
	配管	配管状態	目 視			○	○	良・否	・ひび割れ、腐食、止め具のゆるみ、脱落等がないこと

点 検 記 録 表 (シェルゲート(水門)用)

整理番号		点検区分	点検頻度		
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転 ☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波 ☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日		点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
	全般	清掃状況	目 視	○	○	○		良・否	ど
		損 傷	目 視			○		良・否	・損傷がないこと
	ボ ル	緩 み・脱 落	打 診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐 食	目 視			○		良・否	・腐食がないこと
	ス キ 補 助	変 形・腐 食	目 視			○	○	良・否	・変形、腐食がないこと
		変 形	目 視			○	○	良・否	・変形がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目 視			○		良・否	・割れがないこと
扉 体 (支 承 部)	ローラ及び ローラ軸	損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		給油状態	目 視		○	○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと。
		回転状態	動作確認		○	○		良・否	・正常に回転すること
	シーブ及び軸 受け	損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		摩 耗・腐 食	目 視			○		良・否	・磨耗、腐食がないこと
		給油状態	目 視			○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと。
		回転状態	動作確認			○		良・否	・正常に回転すること

点 検 記 録 表 (シェルゲート(水門)用)

整理番号		点検区分	点検頻度		
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転 ☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波 ☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日		点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
扉体 (支承部)	水密ゴム	損 傷・変 形	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷、変形がないこと
		劣化	目 視			○		良・否	・劣化がないこと
		漏水	目 視			○		良・否	・機能に支障がないこと
	水密押え金物	損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		変 形	目 視	○		○	○	良・否	・変形がないこと
	水密ゴム押え ボルト	緩 み・脱 落	目 視			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐 食	目 視			○		良・否	・腐食がないこと
扉体 (給油装置)	給油ポンプ	損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		作動状態	動作確認			○		良・否	・適正な圧力が発生すること
		油 量	目 視			○		良・否	・適量で乳白色化していないこと
	給油配管	変 形	目 視	○	○	○	○	良・否	・変形がないこと
		損 傷	目 視		○	○		良・否	・損傷がないこと
		漏 油	目 視		○	○	○	良・否	・漏油がないこと
	分配弁	損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		作動状態	動作確認			○		良・否	・適正な圧力が発生すること
扉体 (戸 当 り)	全般	清掃状況	目 視	○	○	○		良・否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
		ごみ、流木、土砂等	目 視	○	○	○	○	良・否	・ごみ、流木、土砂等がないこと
	主ローラレール	変 形・腐 食	目 視			○	○	良・否	・変形、腐食がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目 視			○	○	良・否	・割れがないこと
	補助ローラレール	変 形・腐 食	目 視			○	○	良・否	・変形、腐食がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目 視			○	○	良・否	・割れがないこと

点 検 記 録 表 (シェルゲート(水門)用)

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()	
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日			点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
扉体 (戸当り)	ボルト・ナット	緩み・脱落	打診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐食	目視			○		良・否	・腐食がないこと
	底部戸当り	変形	目視	○		○	○	良・否	・変形がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐食	目視			○		良・否	・腐食がないこと
	側部戸当り	変形	目視	○		○	○	良・否	・変形がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐食	目視			○		良・否	・腐食がないこと
開閉装置 (構造体)	全 般	清掃状況	目視	○	○	○		良・否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
	構造体全体	振動	指診		○	○		良・否	・異常振動がないこと
		異常音	聴診		○	○		良・否	・異常音がないこと
	フレーム	たわみ・変形	目視	○	○	○	○	良・否	・たわみ、変形がないこと
		溶接部の割れ	目視			○	○	良・否	・割れがないこと
	ボルト・ナット	緩み・脱落	打診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐食	目視			○		良・否	・腐食がないこと
開閉装置 (動力部)	電動機	振動	指診、測定		○	○		良・否	・異常振動がないこと
		異常音	聴診		○	○		良・否	・異常音がないこと
		温度上昇	測定			○		良・否	・異常な温度上昇がないこと
		電流値	測定		○	○	○	良・否	・大幅な変動がなく、定格電流値以下であること
		電圧値	測定		○	○	○	良・否	・作動時の定格電圧が±10%以内であること
		絶縁抵抗	測定			○	○	良・否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること

点 検 記 録 表 (シェルゲート(水門)用)

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()	
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日			点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
開閉装置（動力部）	内燃機関	始動性	動作確認		○	○		良・否	・円滑に始動できること
		振 動	指 診		○	○		良・否	・異常振動がないこと
		異常音	聴 診		○	○		良・否	・異常音がないこと
		漏 油	目 視	○	○	○	○	良・否	・漏油がないこと
		燃料油量	目 視		○	○		良・否	・油面計の規定ないであること
		燃料油質	目 視			○		良・否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
		冷却水量	目 視			○		良・否	・規定内の量であること
		冷却水劣化	目 視			○		良・否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
		潤滑油量	目 視		○	○		良・否	・油面計の規定ないであること
		潤滑油油質	目 視			○		良・否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
		エレメント目詰まり(汚れ)	目 視			○		良・否	・目詰まり、ひどい汚れがないこと
		Vベルトゆるみ	指診、測定			○		良・否	・適正な張りがあること
		Vベルト損傷	目 視			○		良・否	・損傷がないこと
		排気管損傷	目 視			○		良・否	・断熱材、配管に損傷がないこと
		バッテリー液量	目 視			○		良・否	・液量が規定内であること
		バッテリー比重	測 定			○		良・否	・比重が規定内であること
		バッテリー電圧	測 定			○		良・否	・電圧が規定内であること
		バッテリー内部抵抗	測 定			○		良・否	・内部抵抗が規定内であること
	エンジン取付ボルト	緩 み・脱 落	打 診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐 食	目 視			○		良・否	・腐食がないこと
	機械カバー	損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		変 形	目 視			○	○	良・否	・変形がないこと
		腐 食	目 視			○		良・否	・腐食がないこと

点 検 記 録 表 (シェルゲート(水門)用)

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年			☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日			点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
(開閉装置 動力部)	カバー取付ボルト	緩み・脱落	打診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		腐食	確認			○		良・否	・腐食がないこと
開閉装置(制動部)	電磁制動機、電動油圧押し式制動機	作動状態	動作確認		○	○		良・否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
		ライニングのすきま	目視、測定		○	○	○	良・否	・左右均等に適正なすきまが確保されていること
		ライニングの摩耗	目視、測定			○		良・否	・異常な摩耗、偏摩耗がないこと ・設計厚の70%以上の厚さが残っていること
		ドラムの損傷	目視			○	○	良・否	・損傷がないこと
		制動部の清掃状態	目視			○		良・否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
		漏油	目視	○	○	○	○	良・否	・漏油がないこと
		絶縁油量	目視			○		良・否	・油面計の規定内であること
		油質	目視			○		良・否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
		絶縁抵抗	測定			○	○	良・否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること
		緩み・脱落	打診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
開閉装置(減速装置)	減速機・切替装置取付ボルト	作動状態	動作確認		○	○		良・否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
		振動	指診、測定			○		良・否	・異常振動がないこと
		異常音	聴診			○		良・否	・異常音がないこと
		温度上昇	測定			○		良・否	・異常な温度上昇がないこと
		漏油	目視	○	○	○	○	良・否	・漏油がないこと
		潤滑油量	目視			○		良・否	・油面計の規定内であること
		油質	目視			○		良・否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
		緩み・脱落	打診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと

点 検 記 録 表 (シェルゲート(水門)用)

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()	
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日			点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
開閉装置 (減速装置)	ドラムギヤ、ピニオン、中間ギヤ	異常音	聴 診		○	○		良・否	・異常音がないこと
		歯面の損傷	目 視			○	○	良・否	・損傷がないこと
		歯当り	目 視			○		良・否	・PCD付近で歯筋方向に70%以上の当りがあること。
		バックラッシ	測 定			○		良・否	・適正な範囲の数値であること
		給油状態	目 視		○	○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
開閉装置 (動力伝達部)	切替装置、手動装置	作動状態	動作確認		○	○		良・否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
		振 動	指 診			○		良・否	・異常振動がないこと
		異常音	聴 診			○		良・否	・異常音がないこと
		温度上昇	測 定			○		良・否	・異常な温度上昇がないこと
		漏 油	目 視	○	○	○	○	良・否	・漏油がないこと
		潤滑油量	目 視			○		良・否	・油面計の規定ないであること
		油 質	目 視			○		良・否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
		緩 み・脱 落	打 診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
	シーブ及び シーブ軸受け	振 動	指 診			○		良・否	・異常振動がないこと
		異常音	聴 診			○		良・否	・異常音がないこと
		温度上昇	測 定			○		良・否	・異常な温度上昇がないこと
		芯振れ	目 視			○		良・否	・異常な芯振れがないこと
		給油状態	目 視			○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
		摩 耗	目 視			○		良・否	・磨耗がないこと
	たわみ軸継手 (歯車形軸継手、ローラ チェーン軸継手)	振 動	指 診		○	○		良・否	・異常振動がないこと
		異常音	聴 診		○	○		良・否	・異常音がないこと
		芯振れ	目 視			○		良・否	・異常な芯振れがないこと

点 検 記 録 表 (シェルゲート(水門)用)

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()	
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日			点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
(開閉装置) (動力装置)	たわみ軸継手 (歯車形軸継手、ローラチェーン軸継)	給油状態	目 視			○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
		損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
開閉装置 (扉体駆動部)	ドラム及びドラム軸受け	変 形、損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・変形、損傷がないこと
		摩 耗	目 視			○		良・否	・磨耗がないこと
		給油状態	目 視			○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
		作動状態	動作確認			○		良・否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
	ドラムロープ 端末	緩 み・脱 落	打 診			○	○	良・否	・緩み、脱落がないこと
	ワイヤロープ	異物の付着	目 視	○	○	○	○	良・否	・ごみ、砂塵等がロープに付着していないこと
		変形	目 視		○	○	○	良・否	・線の不規則な飛出し、部分的な籠状、キンク等がないこと
		発錆	目 視		○	○		良・否	・発錆がないこと
		摩耗	目視、測定		○	○		良・否	・摩耗がないこと ・ロープ直径の減少が公称径の7%以内
		素線断線	目 視		○	○	○	良・否	・異常な素線切れがないこと
		給油状態	目 視		○	○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
開閉装置 (保護装置)	ロープ端末調整装置	ロックナット、ソケット	目 視			○	○	良・否	・ゆるみがないこと。割りピンが外れていないこと。
		ロープ長さ	目 視			○		良・否	・閉時にロープのゆるみが、左右同一であること。
		給油状態	目 視		○	○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
	制限開閉機 (カウンタ式、遊星歯車式)	作動状態	動作確認			○		良・否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
		変 形、損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・変形、損傷がないこと
	直動形リミット スイッチ	作動状態	動作確認			○		良・否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
		変 形、損 傷	目 視	○		○	○	良・否	・変形、損傷がないこと
(開閉装置) (給油装置)	給油ポンプ	損 傷	目 視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		作動状態	動作確認			○		良・否	・適正な圧力が発生すること
		油 量	目 視			○		良・否	・適量で乳白色化していないこと

点 検 記 録 表 (シェルゲート(水門)用)

整理番号		点検区分	点検頻度		
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転 ☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波 ☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日		点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
開閉装置(給油装置)	給油配管	変形	目視	○	○	○	○	良・否	・変形がないこと
		損傷	目視		○	○		良・否	・損傷がないこと
		漏油	目視		○	○	○	良・否	・漏油がないこと
	分配弁	損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		作動状態	動作確認			○		良・否	・適正な圧力が発生すること
下自装重降	自重降下装置	作動確認	動作確認			○	○	良・否	・確実に動作し、停止すること
		降下速度	測定			○		良・否	・図面どおりの設定値であること
内水備排水設	フラップゲート	変形・腐食	目視			○	○	良・否	・変形、腐食がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		作動確認	動作確認			○		良・否	・支障なく開閉ができること
附属設備	手摺、梯子、点検歩廊	変形・腐食	目視			○	○	良・否	・変形、腐食がないこと
		損傷	目視	○	○	○	○	良・否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目視			○		良・否	・割れがないこと
休止装置	休止装置	作動状態	動作確認		○	○		良・否	・休止操作が円滑に行えること
		給油状態	目視			○		良・否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
開度計	機械式	作動状態	動作確認			○		良・否	・実揚程と指針表示が合致していること
		盤面の曇り	目視		○	○		良・否	・表示窓が透明で、視認に支障がないこと
機側操作盤(計器類)	全般	清掃状況	目視	○	○	○		良・否	・ひどい汚れ、ごみ等がないこと
		破損	目視	○	○	○		良・否	・破損がないこと。施錠が完全であること。
		塗装状態	目視			○		良・否	・鋼板表面に塗膜の剥がれ及び腐食がないこと
		内部乾燥状態	目視、指診			○		良・否	・乾燥していること
		絶縁抵抗	測定			○	○	良・否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること
	機器、計器類共通	汚れ、変色	目視	○	○	○	○	良・否	・汚れ、変色がないこと

点 検 記 録 表 (シェルゲート(水門)用)

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()	
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日			点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
機側操作盤(計器類)	機器、計器類 共通	端子の緩み	指 診			○	○	良・否	・端子の緩みがないこと
		異常音	聴 診			○		良・否	・異常音がないこと
	電流計	電流値	測 定		○	○	○	良・否	・大幅な変動がなく定格電流値以下であること
		0点確認	目 視	○	○	○	○	良・否	・ゲート停止中に0点を指していること
	電圧計	電圧値	測 定		○	○	○	良・否	・動作時の定格電圧が、±10%以内であること
機側操作盤(開閉器類)	電磁接触器	動作テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・異常なく作動すること
		異常音	動作確認		○	○	○	良・否	・異常音、振動がないこと
	漏電継電器	動作テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・テストボタンを押して作動すること
	避雷器	ランプテスト	目 視	○	○	○	○	良・否	・正常に点灯すること。ヒューズが溶断していないこと
	スペースヒータ	作動テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・サーモスイッチの設定を変更し、外気温でスイッチが入ること
機側操作盤(ほか)類	補助リレー	作動テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・異常音、振動がないこと
	3Eリレー	作動テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・テストボタンを押して作動すること
		設定値確認	目 視	○	○	○	○	良・否	・図面どおりの設定値であること
	サーマルリレー	作動テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・テストボタンを押して作動すること
	タイマー	設定値確認	目 視	○	○	○	○	良・否	・図面どおりの設定値であること
	押釦スイッチ	作動テスト	動作確認		○	○	○	良・否	・開、閉、停が的確に作動すること
(機側表示操作盤)	表示灯	ランプテスト	目 視	○	○	○	○	良・否	・点灯すること
	盤内蛍光灯	点灯、球切れ	動作確認		○	○	○	良・否	・点灯すること
	開度指示計	作動状態	動作確認			○	○	良・否	・実際揚程(または発信器)と指示値が合致していること
機側L操作盤(P)	電源ユニット	電源端子部の電圧確認	目 視			○	○	良・否	・メーカー推奨範囲以内であること
	バッテリー	使用年数の確認	目 視			○	○	良・否	・前回交換より5年経過していないこと
	ヒューズ	使用年数の確認	目 視			○	○	良・否	・メーカー推奨範囲以内であること
	入出力ユニット	作動状態	動作確認			○	○	良・否	・ゲートを開閉し問題なく動作すること

点 検 記 録 表 (シェルゲート(水門)用)

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年			☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日			点検者	

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡視	定期		臨時	点検結果	判定基準
					月	年			
盤機 C(側) P操作 L作	アナログユニット	ゼロ点調整、スパン調整及び動作確認	動作確認			○	○	良・否	・校正器により測定し±1.0% F.S.以内であること
	ネットワークユニット	通信テスト	動作確認			○	○	良・否	・通信状態が正常であること ・通信エラーランプが点灯していないこと
機側 線) 操作盤 (配	配線	配線状態	目 視			○	○	良・否	・損傷がないこと。断線していないこと
		端子のゆるみ	目 視			○	○	良・否	・断線がないこと。ゆるみがないこと
	端子台	腐 食	目 視			○		良・否	・発錆がないこと
		緩 み・脱 落	目 視			○	○	良・否	・ゆるみがないこと
	配管	配管状態	目 視			○	○	良・否	・ひび割れ、腐食、止め具のゆるみ、脱落等がないこと
板(水 量計 水計	目盛板	清掃状況	目 視	○	○	○	○	良・否	・ひどい汚れ、ごみ等がないこと ・目盛、文字が読めて計測できること
		損傷	目 視		○	○	○	良・否	・損傷がないこと
水位計 (圧力式)	受圧部(検出器)	作動状態	動作確認			○	○	良・否	・水位が確実に検知されていること
		変形、損傷、腐食	目 視			○		良・否	・変形、損傷、腐食がないこと
	ケーブル	露出状況	目 視		○	○	○	良・否	・ケーブルが地表に露出していないこと
		清掃状況	目 視		○	○	○	良・否	・ごみ、流木等が引かかっていること
	中継箱	変形、損傷、腐食	目 視			○		良・否	・変形、損傷、腐食がないこと ・シリカゲルが変色していないこと
	変換器	測定精度	目 視			○	○	良・否	・水位標の水位と記録器の水位に差がないこと
	導水口(防護管)	堆砂	目 視			○	○	良・否	・呑口部に土砂の堆積がないこと
		損傷	目 視			○	○	良・否	・損傷がないこと
		変形、腐食	目 視			○		良・否	・変形、腐食がないこと
水位計 (超音波式等)	検出部	作動状態	動作確認			○	○	良・否	・水位が確実に検知されていること
		損傷	目 視			○	○	良・否	・損傷がないこと
		変形、腐食	目 視			○		良・否	・変形、腐食がないこと
	ボルトナット	腐食	目 視			○		良・否	・腐食がないこと
	避雷器	損傷	目 視		○	○	○	良・否	・損傷がないこと
	変換器	測定精度	目 視			○	○	良・否	・水位標の水位と記録器の水位に差がないこと

(様式4-1)

運 転 記 録 等 詳 細 報 告 書

整理番号		点検区分	点検頻度		
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転 ☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波 ☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日		点検者	

1、商用電源動作測定(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

2、非常電源動作測定(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

上昇・開	揚程(m)	電圧(V)	電流(A)	各部の温度				判定基準 (設計時間)	所要時間	判定
				①	②	③	④			

2、非常電源動作測定(ゲート毎に記載)

	揚程(m)	電圧(V)	電流(A)	各部の温度				判定基準 (設計時間)	所要時間	判定
				①	②	③	④			
上昇・開										
下降・閉										

3、温度上昇計測(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

項目	基準値	判定	備考
電動機	基準値 電動機:40℃以下(計測温度－周囲温度)		
減速機	基準値 減速機:50℃以下(計測温度－周囲温度)		
軸受け	基準値 40℃以下(計測温度－周囲温度)		

(様式4-1)

運 転 記 録 等 詳 細 報 告 書

整理番号		点検区分	点検頻度		
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()

箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日		点検者		

4、自重降下動作測定(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定項目	判定基準 (設計時間)	所要時間	停止開度	判定	備考

5、絶縁抵抗測定(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定範囲	判定基準 (設計時間)	所要時間	停止開度	判定	備考

6、接地抵抗測定(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定範囲	判定基準 (設計時間)	所要時間	停止開度	判定	備考

[特記事項]

- 1、揚程は、機側操作盤内開度計の読みを示す。
- 2、電圧・電流値は、機側操作盤の電圧・電流計の読みを示す。
- 3、温度計測値は、「温度計測位置図(任意様式)」に示す。

(様式4-2)

運 転 記 録 等 詳 細 報 告 書

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()	
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日		点検者		

1. ワイヤロープ径計測結果(ゲート毎に記載)

モータブレーキ						
---------	--	--	--	--	--	--

3. ブレーキライニング磨耗(厚さ)測定結果(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

油圧押上制動機						
	①	②	③			
電磁制動機						
測定場所	各部の厚さ(mm)			判定基準	判定	備考
電磁制動機						
油圧押上制動機						
モータブレーキ						

4. 内燃機関測定結果(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定項目	各部の測定			判定基準	判定	備考
	①	②	③			
Vベルト緩み						
バッテリー比重						
バッテリー電圧						
バッテリー内部抵抗						長寿命型に限る

5. 水門平行度測定結果(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定項目	各部の測定			判定基準	判定	備考
	①左岸	②中央	③右岸			

(様式4-2)

運 転 記 録 等 詳 細 報 告 書

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年		☐ その他()	
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日		点検者		

6.振動測定結果(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定場所	各部の振動(P-P)(μ m)						判定基準	判定	備考
	①	②	③	④	⑤	⑥			
開閉装置 電動機									
開閉装置 減速機									

7.挟み込み防止装置動作圧力測定結果

測定項目	測定結果(Mpa)			判定基準	判定	備考
	上段	中段	下段			
挟み込みセンサ①						
挟み込みセンサ②						
挟み込みセンサ③						
挟み込みセンサ④						

[特記事項]

1、各種測定は、「測位置図(任意様式)」に示すこと。

(様式4-3)

運 転 記 録 等 詳 細 報 告 書

整理番号		点検区分	点検頻度			
地区名		☐ 巡視点検	☐ 数回／年			☐ その他()
箇所名		☐ 定期点検	☐ 月点検	☐ 年点検	☐ 管理運転	☐ その他()
水門名称		☐ 臨時点検	☐ 地震	☐ 津波	☐ 高波	☐ 高潮 ☐ その他()
天候・気温		点検日			点検者	

区 分	点検項目	点 検 結 果					備 考																		
		発錆	ふくれ	剝離	亀裂	脆化																			
塗膜厚劣化の判定基準		<table border="1"> <tr> <th>項目 劣化程度</th><th>発錆</th><th>ふくれ</th><th>剝離</th><th>亀裂</th><th>脆化</th></tr> <tr> <td>A</td><td>なし</td><td>なし</td><td>なし</td><td>なし</td><td>なし</td></tr> <tr> <td>B</td><td>僅かにあり</td><td>僅かにあり</td><td>僅かにあり</td><td>僅かにあり</td><td>僅かにあり</td></tr> </table>					項目 劣化程度	発錆	ふくれ	剝離	亀裂	脆化	A	なし	なし	なし	なし	なし	B	僅かにあり	僅かにあり	僅かにあり	僅かにあり	僅かにあり	判定基準により塗膜の劣化程度を判定する。
項目 劣化程度	発錆	ふくれ	剝離	亀裂	脆化																				
A	なし	なし	なし	なし	なし																				
B	僅かにあり	僅かにあり	僅かにあり	僅かにあり	僅かにあり																				
可動戸当り																									
良否の判定方法及び基準は、「機械工事塗装要領(案)・同解説」による。																									
	カバー類																								
塗替基準		<table border="1"> <tr> <td>C</td><td>多い</td><td>多い</td><td>多い</td><td>多い</td><td>多い</td></tr> </table>					C	多い	多い	多い	多い	多い	塗装の範囲は塗替基準による。												
C	多い	多い	多い	多い	多い																				
<table border="1"> <tr> <th>項目 劣化程度</th><th>塗膜の状態</th><th>塗替塗料の範囲</th></tr> <tr> <td>A</td><td>異常なし</td><td>塗替の必要なし</td></tr> <tr> <td>B</td><td>上塗り塗膜だけが劣化</td><td>上塗り塗膜の塗替</td></tr> <tr> <td>C</td><td>上塗り塗膜だけの劣化でなく、一部下塗りも劣化</td><td>上塗り、下塗り塗膜の塗替</td></tr> <tr> <td>D</td><td>上塗り、下塗り塗膜の劣化</td><td>同上</td></tr> </table>						項目 劣化程度	塗膜の状態	塗替塗料の範囲	A	異常なし	塗替の必要なし	B	上塗り塗膜だけが劣化	上塗り塗膜の塗替	C	上塗り塗膜だけの劣化でなく、一部下塗りも劣化	上塗り、下塗り塗膜の塗替	D	上塗り、下塗り塗膜の劣化	同上					
項目 劣化程度	塗膜の状態	塗替塗料の範囲																							
A	異常なし	塗替の必要なし																							
B	上塗り塗膜だけが劣化	上塗り塗膜の塗替																							
C	上塗り塗膜だけの劣化でなく、一部下塗りも劣化	上塗り、下塗り塗膜の塗替																							
D	上塗り、下塗り塗膜の劣化	同上																							